



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 7860 URL <http://www.avex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 松浦 勝人

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 竹内 成和

TEL 03-5413-8550

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	118,872	15.5	8,148	△26.9	8,975	△16.4	6,606	39.4
25年3月期第3四半期	102,909	24.7	11,142	55.6	10,736	61.5	4,741	45.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 5,558百万円 (△1.0%) 25年3月期第3四半期 5,614百万円 (64.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	157.25	154.59
25年3月期第3四半期	111.43	110.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	110,392	51,117	42.5
25年3月期	108,756	48,878	40.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 46,919百万円 25年3月期 44,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	35.00	55.00
26年3月期	—	35.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	25.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	161,000	16.0	12,000	△14.5	12,800	△2.4	8,500	16.1	202.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	45,000,000 株	25年3月期	46,157,810 株
26年3月期3Q	2,846,186 株	25年3月期	4,212,646 株
26年3月期3Q	42,015,591 株	25年3月期3Q	42,547,077 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
（4）追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（重要な後発事象）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

第3四半期連結累計期間 実績	平成22年 3月期	平成23年 3月期	平成24年 3月期	平成25年 3月期	平成26年 3月期
売上高	88,396	85,949	82,517	102,909	118,872
売上原価	56,828	53,254	51,324	65,640	81,588
売上総利益	31,567	32,694	31,193	37,268	37,284
売上総利益率	35.7%	38.0%	37.8%	36.2%	31.4%
人件費	6,895	6,980	9,110	9,698	9,838
販促宣伝費	11,285	7,545	7,625	7,719	8,252
一般経費	8,268	7,919	7,297	8,709	11,045
販管費合計	26,449	22,444	24,033	26,126	29,136
営業利益	5,118	10,250	7,159	11,142	8,148
営業利益率	5.8%	11.9%	8.7%	10.8%	6.9%

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策等の効果によって緩やかに回復しており、先行きについても回復基調が続いていくことが期待されます。また、個人消費については、一部に消費税増税による駆け込み需要もみられ、増加傾向となっております。

当社グループが属するエンタテインメント業界の環境としましては、音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額が前年同期比13.0%減(平成25年1月～12月。一般社団法人日本レコード協会調べ)、ビデオソフト全体の売上金額が前年同期比2.8%減(平成25年1月～12月。一般社団法人日本映像ソフト協会調べ)となっております。また、エンタテインメントを楽しむ環境としましては、デジタルの領域ではスマートフォンの出荷台数が前年同期比2.8%増の2,022万台(平成25年1月～9月。IDC Japan 株式会社調べ)で携帯電話端末の全出荷台数のうち74.9%を占めており、リアルの領域ではコンサート市場が動員数・売上金額ともに引き続き堅調に推移(当社グループ調べ)しております。

このような事業環境の下、当社グループは、2012年3月期よりスタートした中期経営計画「Next Era 2014」の最終年度を迎え、音楽事業の再構築、映像配信サービス等のデジタル・プラットフォームの成長推進、ライブ・エンタテインメントビジネスの拡大に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高は1,188億72百万円(前年同期比15.5%増)、営業利益は81億48百万円(同26.9%減)、四半期純利益は66億6百万円(同39.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて16億35百万円増加し、1,103億92百万円となりました。これは主に、投資有価証券が19億16百万円減少したものの、現金及び預金が4億0百万円、番組及び仕掛品が13億29百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて6億3百万円減少し、592億74百万円となりました。これは主に、未払金が50億55百万円増加したものの、未払法人税等が11億65百万円、賞与引当金が8億1百万円及び有利子負債が41億86百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて22億38百万円増加し、511億17百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が11億13百万円減少したものの、利益剰余金が17億4百万円増加、自己株式が22億14百万円減少(純資産は増加)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月7日公表の「平成26年3月期 第2四半期決算短信」記載の予想を変更しておりません。

今後、連結業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更）

（耐用年数の変更）

当社は、当第3四半期連結会計期間において、本社ビルの建替えを決議いたしました。当該建替え決議に伴い、利用不能となる当社及び国内連結子会社の保有する資産については、耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の減価償却費は726百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額減少しております。

（4）追加情報

（従業員持株会信託型 ESOP）

当社は、平成22年8月30日開催の取締役会において、当社グループの従業員の労働意欲の向上や経営参画を促すとともに、株式価値の向上を目指した経営を一層推進することにより中長期的な企業価値を高めることを目的とし、当社グループの従業員へのインセンティブ・プラン（以下、「当プラン」）として「従業員持株会信託型 ESOP」の導入を決議いたしました。

当プランでは、「エイベックス社員持株会」（以下、「当社持株会」）へ当社株式を譲渡していく目的で設立する「従業員持株会信託型 ESOP」が当社持株会が取得する規模の株式を予め一括して取得して、約5年間にわたり当社持株会への売却を行います。

当社株式の取得及び処分については、当社と信託口は一体であるとする会計処理をしております。従って、信託口が所有する当社株式を含む資産及び負債並びに損益については四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日（平成25年12月31日）における自己株式数は、以下のとおりであります。

自己株式数	2,846,186株
うち当社所有自己株式数	2,803,886株
うち信託口所有当社株式数	42,300株

（建替関連費用引当金）

当第3四半期連結会計期間より、本社ビルの建替えに係る費用に備えるため、発生すると見込まれる額を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,974	18,375
受取手形及び売掛金	18,058	17,203
商品及び製品	1,457	1,253
番組及び仕掛品	6,038	7,368
原材料及び貯蔵品	356	407
その他	10,307	13,006
貸倒引当金	△188	△325
流動資産合計	54,004	57,288
固定資産		
有形固定資産		
土地	29,770	29,770
その他(純額)	6,869	6,013
有形固定資産合計	36,639	35,783
無形固定資産	4,222	4,395
投資その他の資産		
投資有価証券	12,487	10,570
その他	1,717	2,649
貸倒引当金	△314	△295
投資その他の資産合計	13,889	12,924
固定資産合計	54,752	53,103
資産合計	108,756	110,392
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,885	2,634
短期借入金	6,000	8,500
1年内返済予定の長期借入金	3,976	1,033
1年内償還予定の社債	3,030	360
未払金	15,975	21,031
未払法人税等	3,711	2,546
賞与引当金	2,039	1,238
役員賞与引当金	85	589
返品引当金	4,098	4,313
建替関連費用引当金	—	500
引当金	40	—
その他	12,526	11,919
流動負債合計	53,369	54,666
固定負債		
社債	1,440	1,080
長期借入金	1,400	687
退職給付引当金	1,182	1,259
訴訟損失引当金	550	—
その他	1,933	1,580
固定負債合計	6,507	4,607
負債合計	59,877	59,274

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,229	4,229
資本剰余金	5,001	5,001
利益剰余金	37,440	39,144
自己株式	△6,825	△4,611
株主資本合計	39,845	43,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,072	3,958
繰延ヘッジ損益	—	12
為替換算調整勘定	△478	△815
その他の包括利益累計額合計	4,593	3,155
新株予約権	482	588
少数株主持分	3,958	3,609
純資産合計	48,878	51,117
負債純資産合計	108,756	110,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	102,909	118,872
売上原価	65,640	81,588
売上総利益	37,268	37,284
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,431	6,793
販売促進費	1,288	1,458
従業員給料及び賞与	4,838	5,202
役員賞与引当金繰入額	397	589
賞与引当金繰入額	1,565	1,238
その他	11,604	13,853
販売費及び一般管理費合計	26,126	29,136
営業利益	11,142	8,148
営業外収益		
受取利息	25	10
受取配当金	3	16
持分法による投資利益	—	487
投資事業組合運用益	—	62
訴訟損失引当金戻入額	—	370
その他	94	47
営業外収益合計	123	995
営業外費用		
支払利息	282	108
持分法による投資損失	160	—
為替差損	—	32
その他	86	27
営業外費用合計	530	168
経常利益	10,736	8,975
特別利益		
投資有価証券売却償還益	—	4,572
特別利益合計	—	4,572
特別損失		
固定資産除売却損	42	18
減損損失	—	216
訴訟損失引当金繰入額	550	—
建替関連費用引当金繰入額	—	500
特別損失合計	592	735
税金等調整前四半期純利益	10,143	12,812
法人税、住民税及び事業税	3,739	5,316
法人税等調整額	722	505
法人税等合計	4,461	5,821
少数株主損益調整前四半期純利益	5,681	6,991
少数株主利益	940	384
四半期純利益	4,741	6,606

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,681	6,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	△1,113
繰延ヘッジ損益	—	18
為替換算調整勘定	6	△71
持分法適用会社に対する持分相当額	△95	△264
その他の包括利益合計	△66	△1,432
四半期包括利益	5,614	5,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,674	5,168
少数株主に係る四半期包括利益	940	390

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年5月9日開催の取締役会決議に基づき、平成25年6月28日付で自己株式1,157,810株を消却いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,214百万円減少して、4,611百万円となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。